

富谷市記者発表【資料 1-③】

令和 5 年 11 月 24 日

市長公室 担当：原

連絡先：022-358-3151

企画部企画政策課 担当：小山

連絡先：022-358-0517

## 東北初！広報とみや「カーボン・オフセット」を導入

～ゼロカーボンシティの実現に向けて～

本市では、2050 年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を宣言し、現在は地球温暖対策実行計画の策定を進めております。脱炭素社会の実現に向けた実行計画の先行的な取組として、広報紙の印刷や配達時に排出される CO2 を実質ゼロにする「カーボン・オフセット」を広報とみや 12 月号より導入します。

広報とみやでは、既に環境配慮を重視した「水なし印刷」を導入しており、これに「カーボン・オフセット」を加えた取組は、自治体広報紙では東北初、全国で 3 例目となります。

全世帯へ配布する広報とみやにおいて、印刷や配達にかかる CO2 排出量を算定・可視化し、相当分をその削減活動などに支援することで地球環境へ貢献するとともに、市民の皆さまに地球温暖化防止活動への普及啓発を図るものでございます。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ取り上げていただきますようお願いいたします。

### 記



印刷物の製造や使用等において、どれだけの温室効果ガスが排出されたかを、CO2 換算で「見える化」したものです。

### 広報とみやの環境配慮への取組

#### ○ベジタブルオイルインキ（平成 23 年 5 月～）

植物由来油と廃食用油等をリサイクルした「再生油（ベジタブルオイルインキ）」を使用。



#### ○水なし印刷（平成 21 年 11 月～）

グリーン購入法に明記され、有害な廃液を排出せず、VOC（揮発性有機化合物）の排出を抑えた環境にも人にもやさしい印刷方式。



#### ○カーボン・オフセット（令和 5 年 12 月～）

環境省・農林水産省・経済産業省など国が認証する制度で、日常生活や経済活動において避けることができない CO2 などの温室効果ガスの排出について、まずは排出量を認識し削減する努力をした上で、削減が困難な分について排出量に見合った削減・吸収プロジェクトなどに投資することにより埋め合わせるという仕組み。

※CO2 を出しても、木を植えて CO2 を減らせば、CO2 の排出量は減ったという考え方



# カーボンオフセット証明書

ジョブ名: 広報とみや 12月号  
二酸化炭素 4386.2kg-CO2  
富谷市役所様

環境により優れた水なし印刷に、カーボンオフセットを付加していただき、有難うございます。今回貴殿より申請された情報に基づき、印刷工程におけるCO2排出量について、日本国政府が認証した温室効果ガス削減プロジェクトから創出されたクレジットを、一般社団法人日本WPAがカーボンフリーコンサルティング株式会社を通じて取得し、日本国政府の無効化口座に移転することで、以下のとおりカーボンオフセットが完了したことを証明いたします。

## 記

### 無償譲渡された認証排出削減量

クレジット種別 : J-クレジット  
プロジェクト名 : 被災地域における省エネルギー事業  
排出削減業者 : 全国各地の排出削減事業者  
クレジット識別番号 : JC-400-000-003-607-904~908  
クレジット管理委託 : カーボンフリーコンサルティング株式会社

カーボンオフセットに用いられるクレジットは、「J-クレジット」という排出権です。これは、日本国内で中小企業等が省エネルギー活動を実施することにより削減されたCO2排出量を、日本国政府が認証することにより創出された排出権です。今回申請されたCO2排出量相当のJ-クレジットを日本国政府管理下の無効化口座へ移転することで、カーボンオフセットが完了いたしました。

2023年11月14日  
〒104-0033 東京都中央区新川1-28-44  
一般社団法人日本WPA  
会長 奥 継 雄